

平成年 2 2 年度 第 2 回鎌ヶ谷市文化財審議会会議録

1. 開催日時 平成 2 3 年 3 月 2 3 日（水曜日）10 時 00 分～11 時 00 分
2. 開催場所 市役所 5 階 5 0 1 会議室
3. 出席者
(1) 委員：下津谷委員長・新山副委員長・佐藤委員
(2) 市側：川西教育長、文化スポーツ振興課 犬塚副主幹・三石主査・後野
欠席者
小川委員・石神委員
4. 開会
5. 委員長あいさつ
6. 教育長あいさつ
～教育長所用により退席～
7. 議題等
会議録署名人に新山委員を指名。

【報告事項】

- (1) 平成 2 2 年度文化財保護主要事業について

事務局より資料に沿って報告

委員：第 2 分科会の第 5 2 回～5 5 回はどんなことをやっているのか。

事務局：第 7 回の発表展示の内容についての話し合いを行っている。

委員長：捕込の整備事業の清掃管理委託費用は、国の補助はないのか。

事務局：全部市の負担で行っている。

- (2) 国史跡下総小金中野牧跡周知普及事業について

事務局より資料に沿って報告

副委員長：様々な取り組みを行っていて、大変良いと思う。捕込の周知普及イベントを今後も続けて行って欲しい。ますます充実してやってほしい。植物の面からでは、ニガキが野馬土手に多い。馬がお腹の不調の時に食べていたと考えている。例えば、野馬土手のニガキを調べてみようというのを取り入れたら面白いのではないか。

- (3) 栗野地区庚申塔調査について

事務局より資料に沿って報告。

副委員長：栗野地区は市内で唯一の神輿があると思うが、今はどうなっているのか。

事務局：現在は担ぎ手が少なくなり、3 年に一度神輿を出している。

委員長：神輿についても聞き取りをしておいた方がいいのではないか。関宿に神輿があるが、担ぎ方が独特で、神輿を上下に大きくふるんで、解けないようにしっかりと縛り付けるための伝統的な技法がある。無形民俗として行事そのものを指定している。

事務局：今後の課題としておく。

副委員長：八坂神社には、ケヤキの巨木やクロマツの切り株がある。切り株は中沢の八幡・春日神社と同じように 3 0 0 年ほどの年輪がある。クロマツが生きていたころの写真が、北初富の石井氏が作成していた新聞に掲載されたことがある。大きなカヤの木もあり、他の神社にはない。八坂神社は、樹木の面からみても古いものがある神社である。

(4) その他

① ふるさとかまがや散策マップ（改訂版）の刊行について

事務局より資料に沿って報告

委員長：散策ルートは、トイレ場所を想定しているか。

事務局：ルート内に公共機関が入るように設定した。トイレは公共機関を想定している。

【終了】

以上会議の経過を記載し、間違いがないことを証するため、次に署名する。

平成23年 3月31日

署名人 新山 恒雄 ㊞